

シンポジウム「開口型火道システムにおける火山噴火予知を考える」
Symposium on Prediction of Eruption at Volcanoes under Open-conduit

日時 平成 23 年 7 月 14 日
場所 桜島公民館(鹿児島市桜島町横山)

9:00 はじめに……井口正人(京大防災研)

第 1 部 最近の噴火活動の事例

- 9:05 諏訪之瀬島の火山活動－1989 年以降の火山性地震と噴火活動について－
……為栗健・井口正人(京大防災研)
- 9:30 霧島新燃岳の火山活動……山里 平(気象庁)
- 9:55 Eruptive activity at volcanoes in Indonesia -Merapi, Semeru, Bromo-
……Hetty Triastuty, Surono and Muhamad Hendrasto (PVMBG, Indonesia)

第 2 部 地盤変動観測などの高精度化によるアプローチ

- 10:30 桜島の火山活動と観測坑道データを用いた火山噴火予測……井口正人(京大防災研)
- 10:55 諏訪之瀬島・スメル山の山体膨脹……西村太志(東北大理)
- 11:20 浅間山の浅部構造と最近の火山ガス放出活動……大湊隆雄(東大地震研)
- 11:45 2000 年三宅島噴火に伴う地殻変動……藤田英輔・上田英樹(防災科研)

第 3 部 地下の構造の変化を知る

- 13:15 地震波干渉法の浅間山への適応……西田究・長岡優・青木陽介・武尾実・大湊隆雄(東大地震研)
- 13:40 桜島火山における反復地震探査とその経過……筒井智樹(秋田大)・桜島火山反復地震探査グループ
- 14:05 MT 連続観測による比抵抗変動観測……相澤広記(東大地震研)
- 14:30 アクロスによる地下構造の時間変化の抽出の可能性……渡辺俊樹・山岡耕春(名大環境)
- 15:05 噴火推移予測のためのハイパーハイブリッド重力観測の現状と展望
……大久保修平・田中宏幸・風間卓仁・田中愛幸・今西祐一(東大地震研)

第 4 部 先行物質の変化を追う

- 15:40 活動期の火山における火山ガスモニタリング……森 俊哉(東大理)
- 16:05 火山灰付着性成分の時間変化……野上健治(東工大火山流体)
- 16:30 桜島火山の噴火活動様式とマグマ供給系の 20 世紀からの変化とその意義
……松本亜希子・中川光弘・宮坂瑞穂(北大理)
- 16:55 降下火山灰の自動採取によるモニタリング手法の開発……嶋野岳人(富士常葉大)